

評価報告概要表

■第三者評価機関

名 称	社会福祉法人 山口県社会福祉協議会
評価調査日	平成 29年 12月 19日 (火)

■福祉サービス事業者情報

名 称	喜生園	種 別	養護老人ホーム
代表者氏名	施設長 山本 章友	開設年月日	昭和26年4月16日
設置者	社会福祉法人 三篠会	定員(利用人数)	100名(100名)
所在地	〒731-5143 広島県広島市佐伯区三宅2丁目1番2号		
電話番号	082-921-1122	FAX番号	082-921-7766
ホームページアドレス	http://www.misasakai.or.jp/about/		

■総 評

全体を通して(事業所の優れている点、独自に工夫している点など)

◇特に評価の高い点

法人理念・実践方針が適切に明文化された手帳を作成し、全職員へ配布して理解と周知が図られており、また、その理念・方針に基づいて職員一人ひとりが自己目標を設定・実践し、定期的に評価されています。

定期的に第三者評価を受審し、福祉サービスの質の向上のための取組が組織的に行われていること、また、公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組として、積極的な内部監査、外部監査の導入や、法人内で財務等の相互チェックシステムを構築し実施されていることは高く評価できます。

利用者処遇についての研修会及び職員のメンタルケアの研修会を開催し、職員のストレス対応への仕組みを設けるとともに、利用者の権利を擁護する具体的な取組も積極的に行われています。また、全体連絡会の中で、利用者との信頼関係を構築し、意見や要望を積極的に聴き取り、生活環境の改善やレクリエーション企画、クラブ活動を実施するなど、利用者主体の取組が行われています。

◇改善を求められる点

更なる福祉サービスの充実のため、組織体制や設備の整備、職員体制、人材育成等に関する具体的な中・長期事業計画及び収支計画が策定されることを期待します。

■第三者評価結果に対する事業者のコメント・事業所のPR

今回上記総評のとおり高い評価をいただくことができました。この評価を誇りにさらに日々の業務に邁進するとともに、この評価に慢心することなく、改善の必要な課題に積極的に取り組んでいきたいと考えています。

特に、養護老人ホームについては、当園の近くの国有地を候補地として新築移転を計画し、平成30年度中には移転先が決定の見込みであるため、今回改善を求められている設備の整備、組織体制の充実等の中・長期的に取り組んでいく予定です。

引き続き利用者の立場に立ったサービス提供に取り組んでまいります。

評価報告概要表

■評価分野別評価結果(分野別の特記事項)

I 福祉サービスの基本方針と組織	a	6	b	1	c	2	Na	0
<p>法人理念・実践方針については、ホームページ上での掲載や、「歩・実・心 あゆみのこころ手帳」を全職員に配布することで、職員や利用者、家族等に対して周知、理解が図られています。また、定期的に第三者評価を受審し、福祉サービスの質の向上のための取組が組織的に行われています。</p> <p>現在、施設移転計画がありますが、今後の福祉サービスの充実に向け、具体的な中・長期事業計画及び収支計画を策定されることを期待します。</p>								

II 組織の運営管理	a	12	b	6	c	0	Na	0
<p>法人理念・実践方針に基づいた職員一人ひとりの目標設定・実践を、上司が6ヶ月ごとに評価し、面談等で助言や指導を行い、人材の育成に向けた取組が行われています。また、内部監査や外部監査の導入、法人内施設職員による相互のチェックシステムの構築等、事業運営の透明性を確保するための積極的な取組が行われています。</p> <p>今後は利用者により良い福祉サービスを提供するために、医療機関のみならず各関係機関の把握に努め、連携を密にされることを期待します。</p>								

III 適切な福祉サービスの実施	a	17	b	1	c	0	Na	0
<p>利用者に対する顧客満足度調査が、法人内の他施設の職員により毎年実施されており、透明性が確保されています。また、利用者が意見を述べやすい体制の確保として、利用者主体の全体連絡会で相談や意見の聴き取りを行ったり、個別相談に関しては状況に応じて医務室や面接室を利用したりする等、利用者に配慮した環境の提供に努められています。</p>								

IV 良質な個別サービスの実施	a	22	b	4	c	0	Na	2
<p>接遇研修や利用者処遇研修、高齢者虐待防止研修、また、職員のメンタルケア研修の開催等、利用者との信頼関係の構築、利用者の権利を擁護する取組が積極的に行われています。</p> <p>施設の老朽化もあり、構造上の生活環境の課題も見受けられますが、利用者の意見を取り入れながら、手摺の設置等環境の改善に努められています。</p> <p>家族との関係性は、施設の特性上希薄な面がうかがわれますが、継続的且つ多角的なアプローチを期待します。</p>								